

トヨタ純正

プロジェクトンイルミネーション

取付要領書

このたびは、トヨタ純正プロジェクトンイルミネーションをお買い上げいただきありがとうございます。
本書はプロジェクトンイルミネーションの取り付け要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。
別紙の取扱書は、必ずお客様にお渡しください。

品番

0852D-42130

構成部品

No.	品名	品番	個数
①	ランプSUB-ASSY (識別記号 [エ9])	———	2
②	タッピングスクリュー (4×16)	———	4
③	スポンジテープ	———	1
④	クランプ	———	18
⑤	マウントベース	———	6
⑥	ドアハーネス (識別記号 [Cイ])	———	2
⑦	プロテクターテープ	———	1
⑧	型紙 RH (識別記号 [M291 R])	———	1
⑨	型紙 LH (識別記号 [M291 L])	———	1

補給品番

品番	品名	構成部品 (個数)
0852D-42140	プロジェクトンイルミネーション	① (1)、② (2)

取り付けに必要な工具・部品等

一般工具、モールディンググリムバー、クリップグリムバー、ニッパー、ハサミ、メジャー (布)、スケール、保護テープ、ビニールテープ、マスキングテープ、ガムテープ、電気ドリル、ドリル (φ3、φ5、φ8)、画鋸、ヤスリ、脱脂剤等、ウエス、保護めがね、掃除機

取り付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

⚠ 注意 … 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたりするなどの恐れがあります。

注意 … 注意事項を守らないと車両および用品が損傷するなどの恐れがあります。

👉 アドバイス … スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

- (1) 車を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪止めを確実に行ってください。
- (2) 下回り作業中は安全に配慮し、エンジン始動及び乗車は絶対にしないでください。
- (3) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時には間違いのないように配慮してください。また、車両及び取りはずした部品に傷を付けないよう取り扱いには十分注意してください。
- (4) バッテリー復元作業終了後、車両機能部品に初期化が必要な部品がありますので、作業終了後は必ず初期化作業を行ってください。
- (5) 貼り付け面に油脂分や汚れが付いていると脱落、剥がれの原因になりますので、脱脂剤等で十分に拭き取り、脱脂してください。
- (6) 脱脂剤等を使用する場合は、火気に十分注意してください。

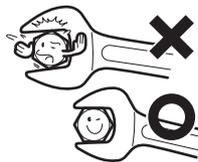
取り付ける前に

- バッテリーの(-)側ケーブルをはずす



部品の取り付けは

- 寸法にあった工具を使う

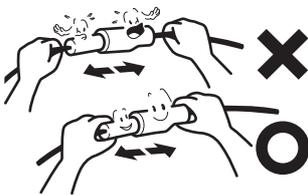


- 裏側に注意し、ハーネス噛み込みに注意する



配線は

- コネクタは本体を持ってはずす



- 車両ハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する



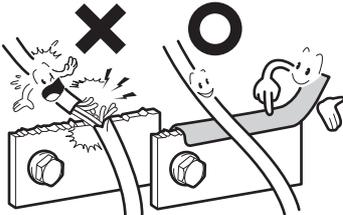
- コネクタは確実に接続する



- 無理に引っ張らない



- バリ・エッジ部は保護シート等で保護する



- グロメットから配線する場合は、防水処理を完全にする

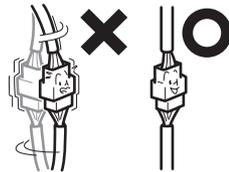


- 車両部品が確実に復元できるようなハーネスを処理する



クランプは

- クランプは締めすぎない
- カットした部分が他のハーネスと接触しないようにする
- カットした端が鋭利にならないようにカットする(ケガ防止)
- 余った部分をカットする
- コネクタを異音がないようにクランプする



取り付け完了後は

- 車両部品は確実に復元



注意

バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバッグセンサー等に衝撃を与えないよう十分注意してください。

始業点検

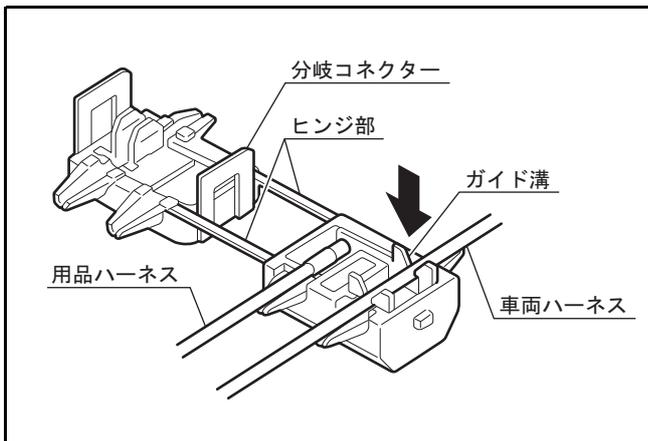
ドアミラー・ドアロック・パワーウインドウ等、電気系統の作動確認を実施してください。

分岐コネクターの接続方法

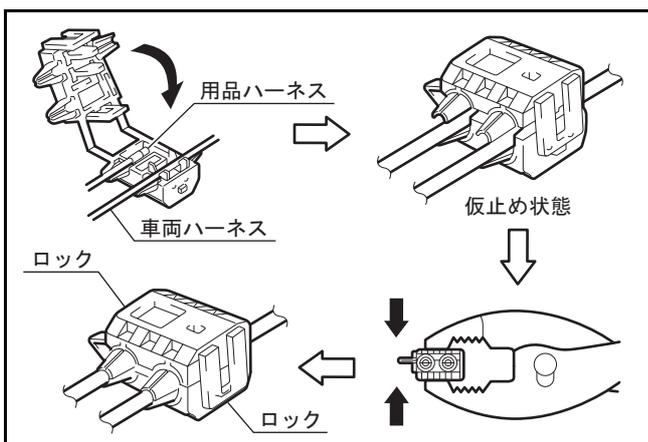
分岐コネクター使用上の注意事項

- (1) 車両のビニールチューブ等をカットする際は、車両ハーネスを傷付けないように十分注意してください。
- (2) 分岐コネクターは、他の用品が装着されている場合でも必ず車両ハーネスに接続してください。
- (3) 分岐コネクター接続時に、クリック音と合わせてロック（2箇所）が確実に嵌合したことを確認してください。
- (4) 接続するコネクターの端子番号及び用品ハーネスと車両ハーネスの線色を確認し、誤った接続をしないよう十分注意してください。
- (5) 同一コネクターに複数の分岐コネクターを接続する場合は、接続位置をずらしてください。
- (6) ヒンジ部が破損しても確実にロック（2箇所）できれば性能上問題ありません。
- (7) 一度使用した分岐コネクターは再使用しないでください。誤って接続した場合、分岐コネクターを車両ハーネスに付けたまま用品ハーネスを切断し、ビニールテープで絶縁処理をしてください。

分岐コネクターの接続手順

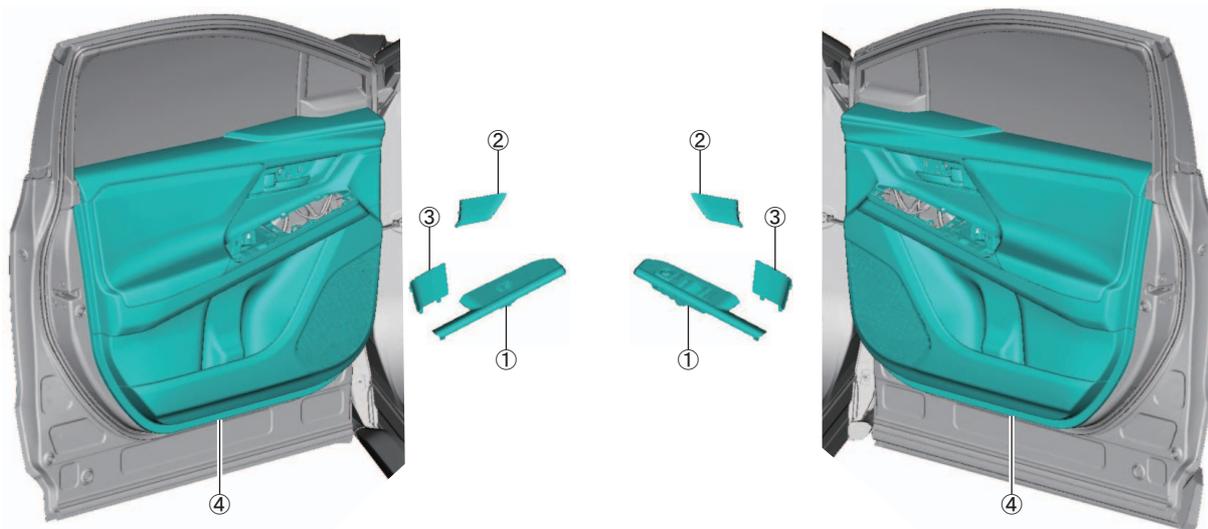


1. 接続する車両ハーネスがビニールチューブ及びビニールテープで覆われている場合は、適量をカットしてください。
2. 接続する車両ハーネスを確実にガイド溝へ挿入してください。



3. 車両ハーネスをガイド溝に収めた後、分岐コネクターを折り返し仮止め状態を作り、プライヤー等の工具を使用して左右のロックがかかるまで確実に挟み込んでください。（クリック音を確認）
4. 分岐コネクターの異音防止の為、ビニールテープを巻いて処理してください。

車両部品の取りはずし概要



No.	車両取りはずし部品名称
①	フロントドアパワーウィンドウスイッチ
②	フロントドアインサイドハンドル ベゼル
③	フロントドアサービスホール カバー
④	フロントドアトリム ボード SUB-ASSY

配線概要

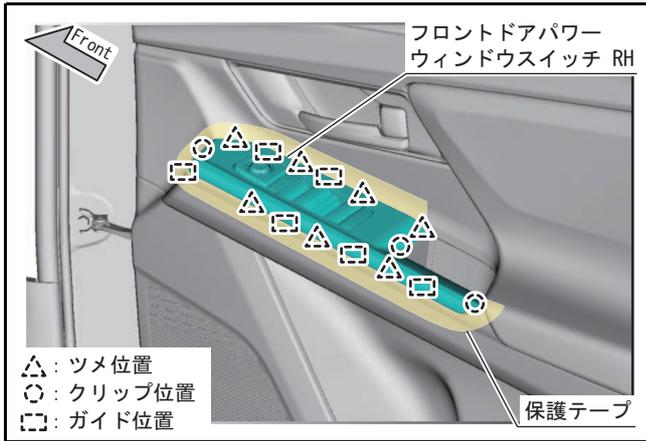


P8-1 は、本文の記載に対応しています。

— 記載箇所
— 記載ページ

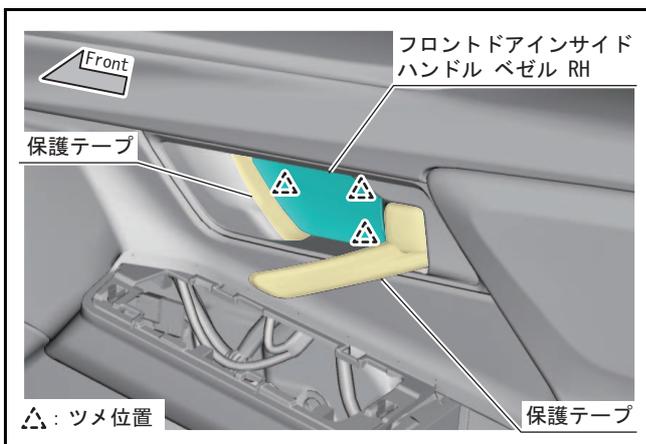
P8-1	白色 10P 10 番 (車両: 紫) (用品: 青)
P9-1	白色 10P 5 番 (車両: 紫) (用品: 青)
P9-2	白色 2P 1 番 (車両: 青) (用品: 赤)
P15-1	ランプ SUB-ASSY 白色 2P
P16-1	ランプ SUB-ASSY 白色 2P

車両部品の取りはずし要領



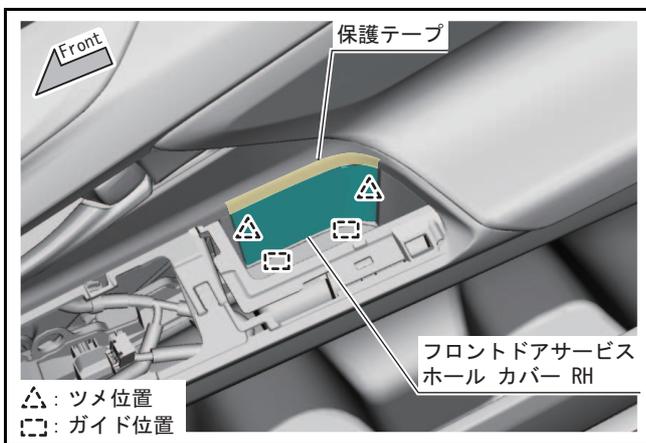
フロントドアパワーウィンドウスイッチ RHの取りはずし

1. フロントドアパワーウィンドウスイッチ RHの周りに傷付き防止用の保護テープを貼り付ける。
2. クリップ (3箇所) 及びツメ (7箇所) の嵌合をはずし、フロントドアパワーウィンドウスイッチ RHを取りはずす。
3. 同様に、フロントドアパワーウィンドウスイッチ LHを取りはずす。



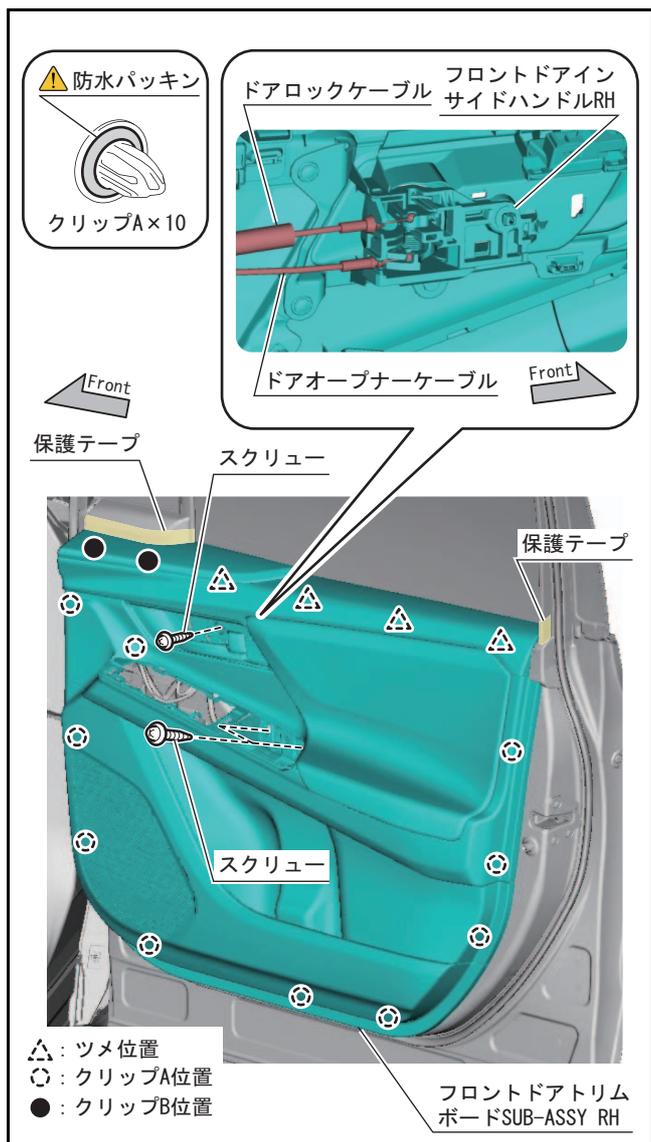
フロントドアインサイドハンドル ベゼル RHの取りはずし

1. フロントドアインサイドハンドル ベゼル RHの周りに傷付き防止用の保護テープを貼り付ける。
2. ツメ (3箇所) の嵌合をはずし、フロントドアインサイドハンドル ベゼル RHを取りはずす。
3. 同様に、フロントドアインサイドハンドル ベゼル LHを取りはずす。



フロントドアサービスホール カバー RHの取りはずし

1. フロントドアサービスホール カバー RHの周りに傷付き防止用の保護テープを貼り付ける。
2. ツメ (2箇所) の嵌合をはずし、フロントドアサービスホール カバー RHを取りはずす。
3. 同様に、フロントドアサービスホール カバー LHを取りはずす。



フロントドアトリム ボード SUB-ASSY RH の取りはずし

1. 図に従い、フロントドアトリム ボード SUB-ASSY RH の周りに傷付き防止用の保護テープを貼り付ける。
2. スクリュー (3本) 及びクリップ (12箇所)、ツメ (4箇所) の嵌合をはずす。
3. フロントドアインサイドハンドル RH からドアロックケーブル及びドアオープナーケーブルをはずし、フロントドアトリム ボード SUB-ASSY RH を取りはずす。
4. 同様に、フロントドアトリム ボード SUB-ASSY LH を取りはずす。

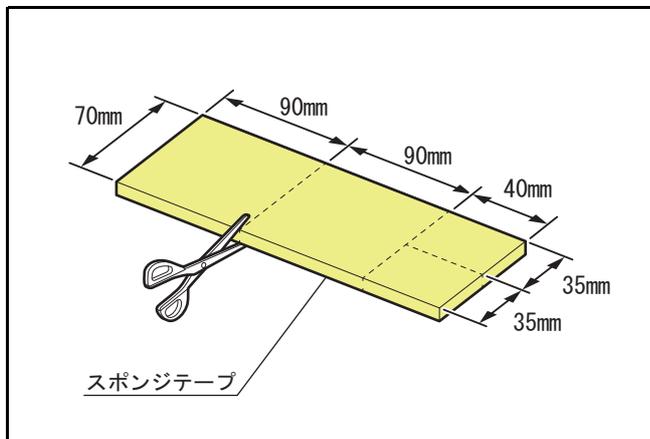
注意

- (1) クリップ A の防水パッキンの脱落に注意してください。
- (2) クリップ A の防水パッキンがドアパネル側に残っている場合は、クリップ側に付け直してください。

配策要領

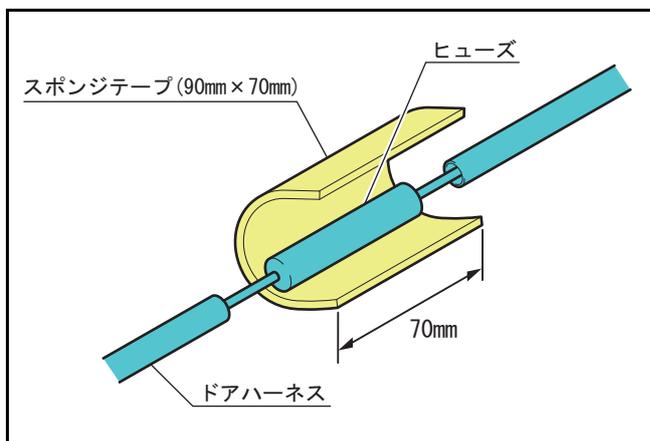
アドバイス

本ページ「スポンジテープのカット」から 11 ページ「ドアハーネスの固定」までは、「分岐コネクタ（線色：青コード）の接続」を除き、LH 側（助手席側）も同様に作業してください。

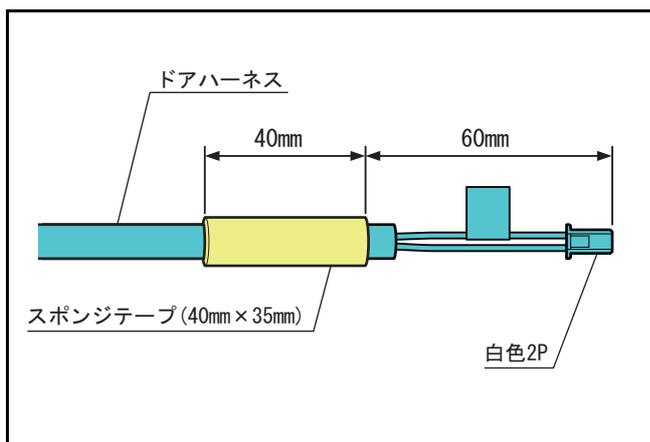


スポンジテープのカット

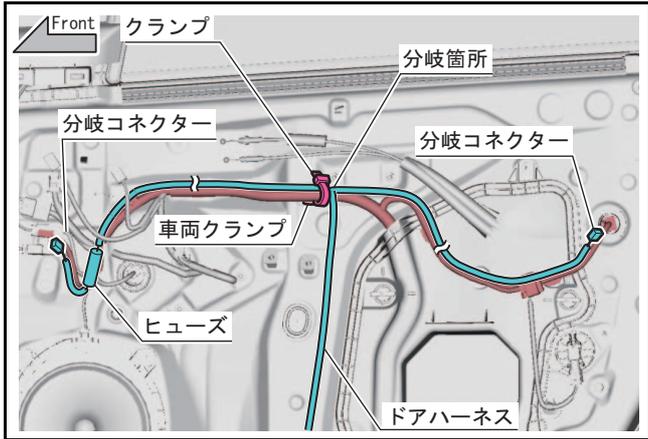
1. 図に従い、スポンジテープをカットする。



2. カットしたスポンジテープ (90mm x 70mm) をドアハーネス (識別記号 [Cイ]) のヒューズ部に貼り付ける。

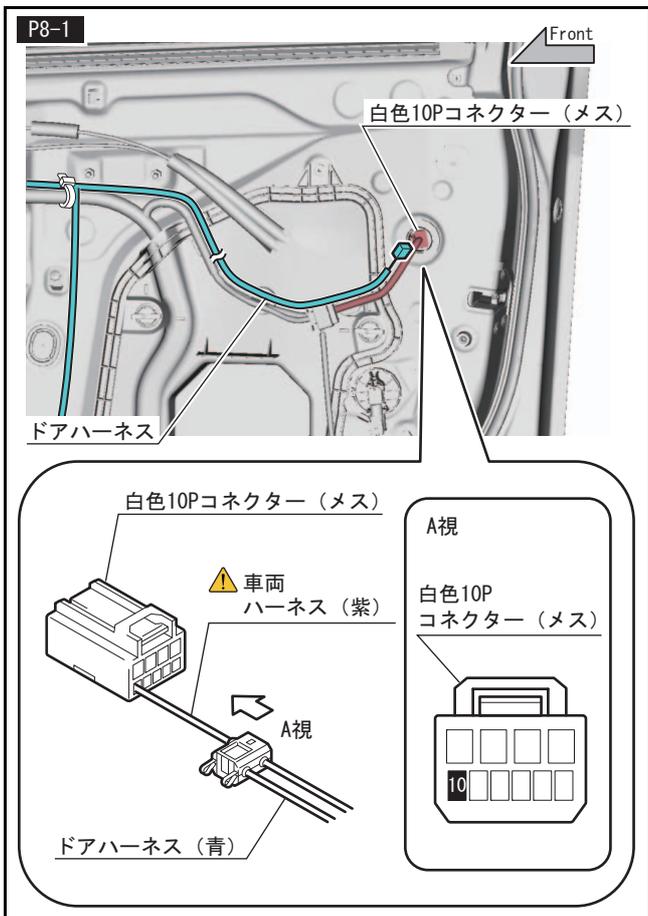


3. カットしたスポンジテープ (40mm x 35mm) をドアハーネスに貼り付ける。



ドアハーネス（分岐箇所）の固定

1. 図に従い、ドアハーネス（分岐箇所）をクランプで車両ハーネスに固定する。



分岐コネクタ（線色：青コード）の接続（運転席側）

1. 白色 10P コネクタ（メス）にドアハーネスの分岐コネクタを接続する。

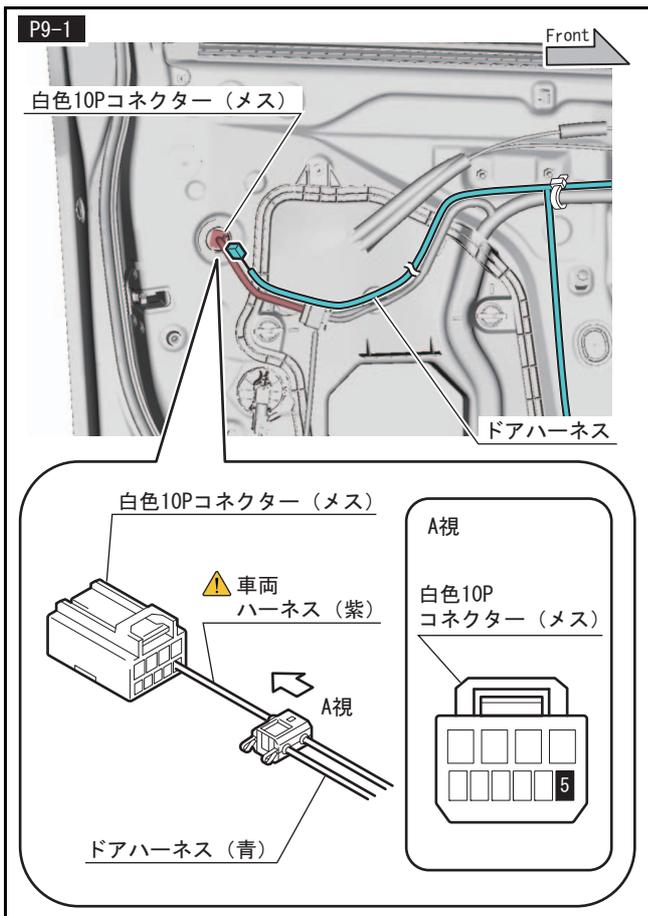
車両：10 番コード（紫）

↑

用品：青コード

注意

運転席側と助手席側で接続位置が異なります。助手席側は次頁を参照ください。



分岐コネクタ (線色 : 青コード) の接続 (助手席側)

1. 白色 10P コネクタ (メス) にドアハーネスの分岐コネクタを接続する。

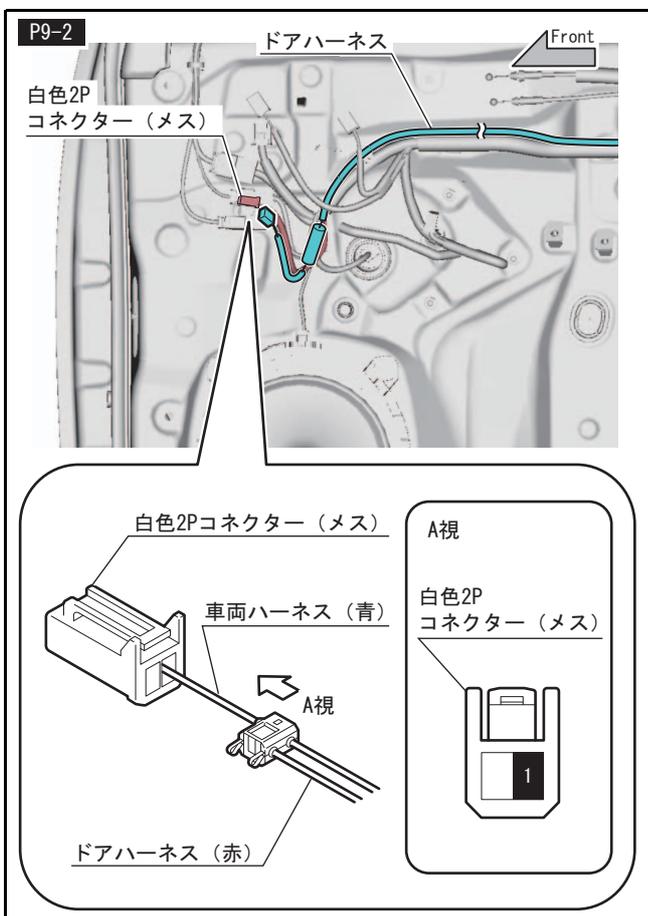
車両 : 5 番コード (紫)

↑

用品 : 青コード

注意

運転席側と助手席側で接続位置が異なります。運転席側は前頁を参照ください。



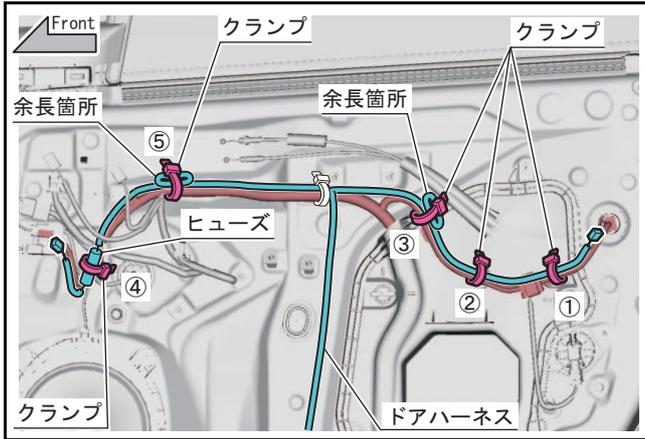
分岐コネクタ (線色 : 赤コード) の接続 (運転席側、助手席側共通)

1. 白色 2P コネクタ (メス) にドアハーネスの分岐コネクタを接続する。

車両 : 1 番コード (青)

↑

用品 : 赤コード



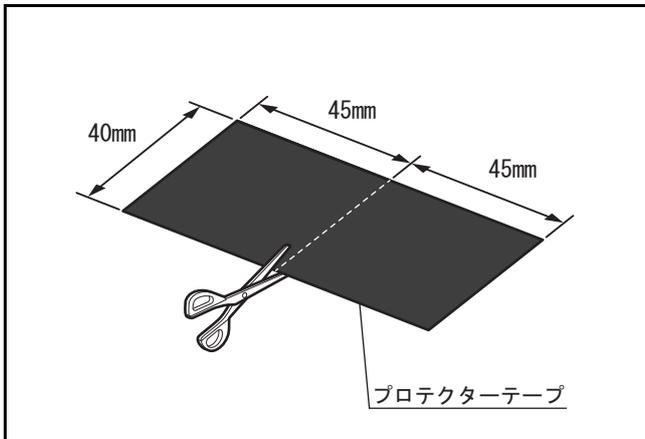
ドアハーネスの固定

1. ドアハーネスをクランプで車両ハーネスに①→②→③→④→⑤の順で固定 (5箇所) する。

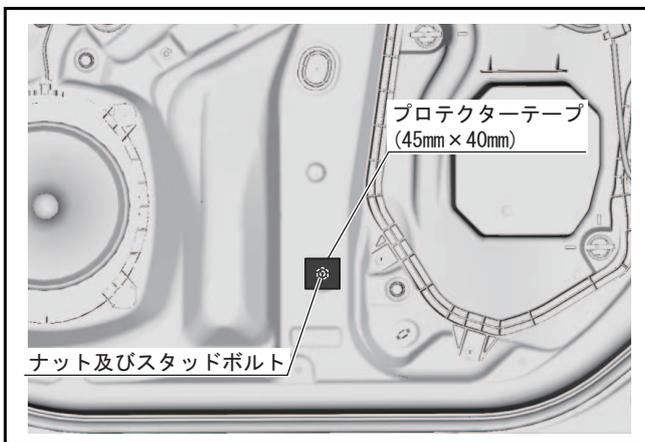
アドバイス

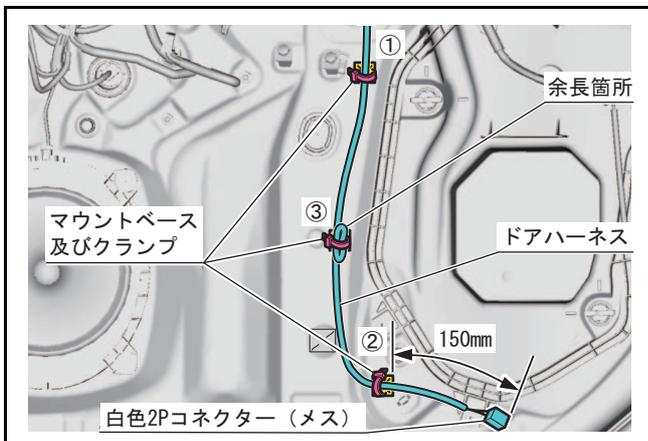
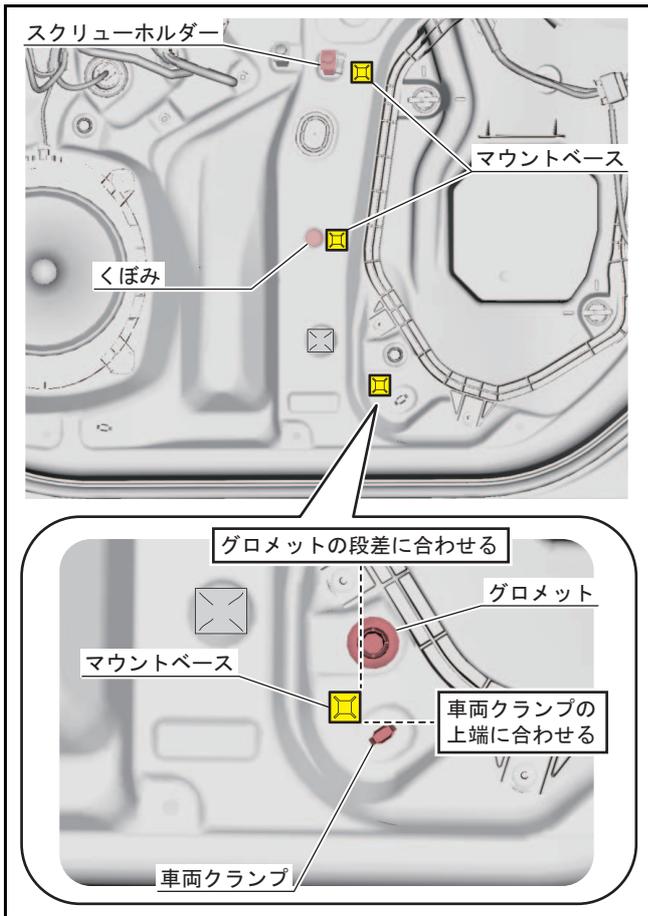
③、⑤の固定はドアハーネスの余長もまとめて固定してください。

2. 図に従い、プロテクターテープをカットする。



3. プロテクターテープ (45mm×40mm) 貼り付け位置の油分や汚れを脱脂剤等で拭き取る。
4. 車両のナット及びスタッドボルトを覆うようにカットしたプロテクターテープ (45mm×40mm) を貼り付ける。





5. マウントベース貼り付け位置の油分や汚れを脱脂剤等で拭き取る。
6. マウントベース（3箇所）を貼り付ける。

7. ドアハーネスの白色 2P コネクタ（メス）を図に示す寸法まで引き出す。
8. ドアハーネスをクランプで車両ハーネスに①→②→③の順でマウントベース及びクランプで固定（3箇所）する。

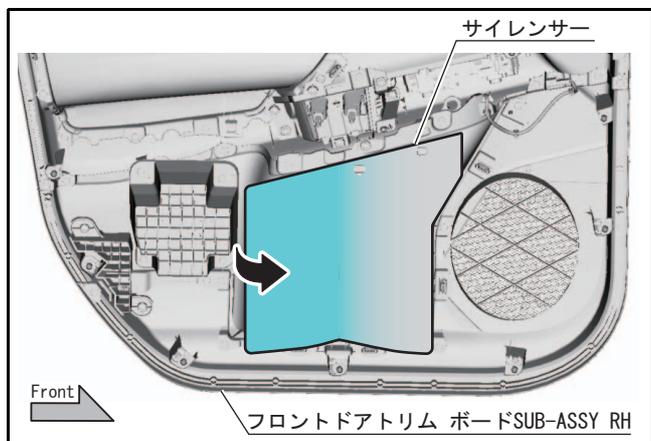
👉 アドバイス

③の固定はドアハーネスの余長もまとめて固定してください。

ランプ SUB-ASSY の取付

アドバイス

本ページ「フロントドアトリム ボード SUB-ASSY RH の加工」から 14 ページ「ランプ SUB-ASSY の取り付け」までは、LH 側（助手席側）も同様に作業してください。

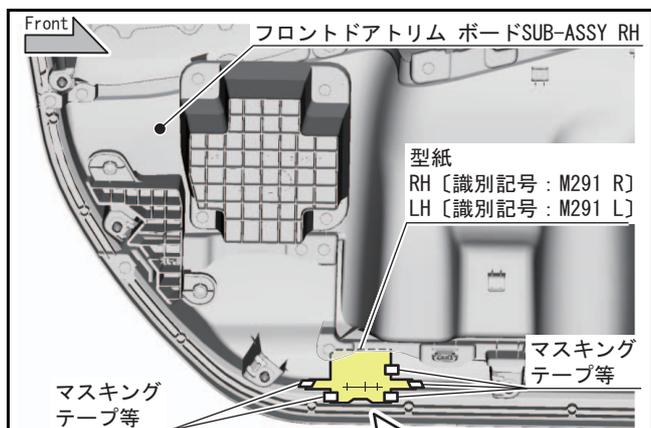


フロントドアトリム ボード SUB-ASSY RH の加工

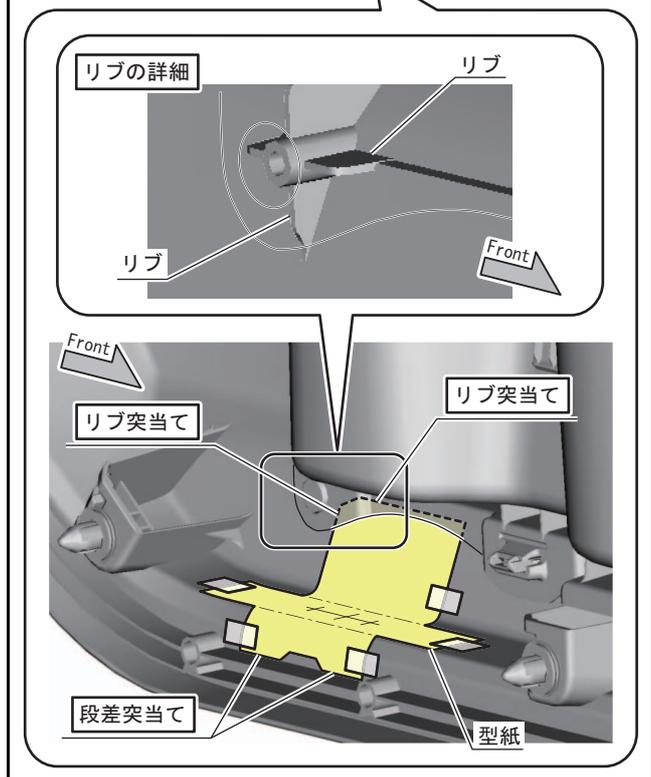
1. フロントドアトリム ボード SUB-ASSY RH のサイレンサーをめくる。

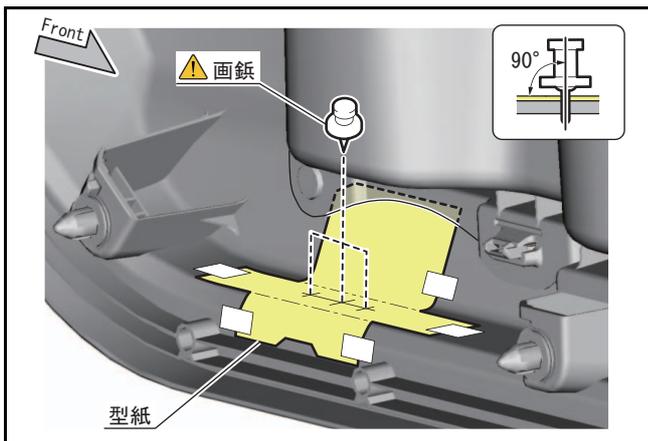
アドバイス

サイレンサーは後工程の型紙の貼り付け作業で妨げにならない位置までめくってください。



2. 型紙 RH の指示に従い、フロントドアトリム ボード SUB-ASSY RH にマスキングテープ等で貼り付ける。

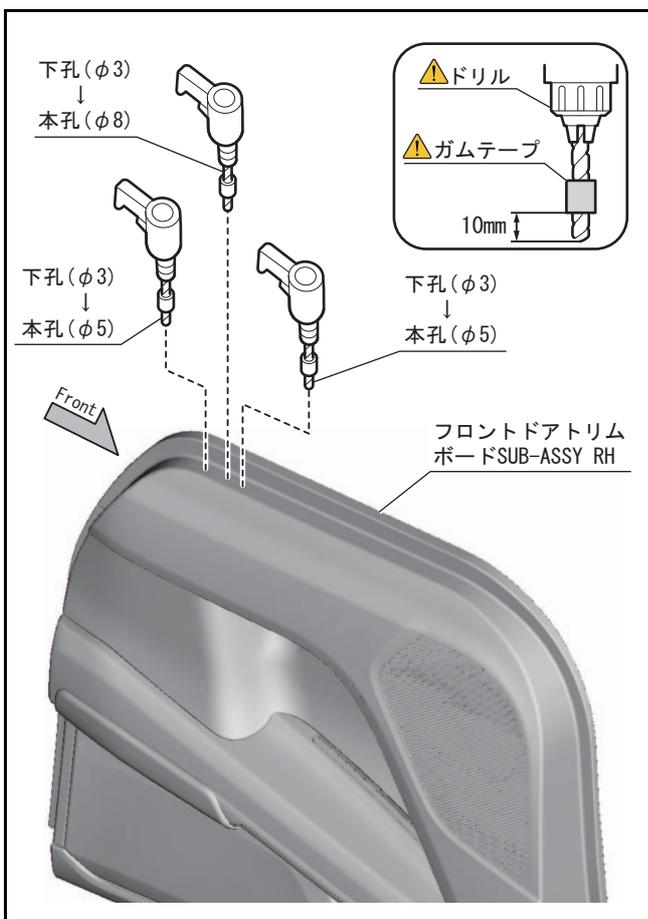




3. 型紙の指示に従い、孔の中心（3箇所）を画鋏でフロントドアトリム ボード SUB-ASSY RH が貫通するまでマーキングする。
4. 型紙をはずす。

注意

画鋏を孔あけ面に対して垂直にマーキングしてください。



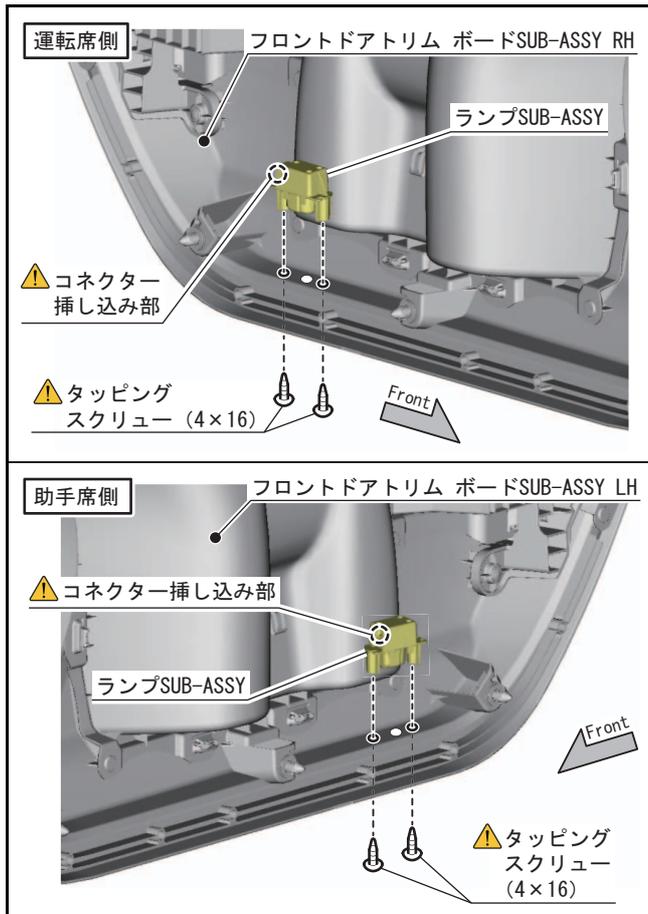
5. マーキングをした箇所（3箇所）に、ドリル（ $\phi 3$ ）で孔あけ加工する。
6. 型紙の指示に従い、孔あけ加工をした箇所（2箇所）にドリル（ $\phi 5$ ）で孔あけ加工する。
7. 型紙の指示に従い、孔あけ加工した箇所（1箇所）にドリル（ $\phi 8$ ）で孔あけ加工する。
8. 加工部のバリを取り除く。

注意

- (1) 孔あけ加工の際は、保護めがねを着用して作業をしてください。
- (2) 巻き込み防止の為、ドリル作業時は手袋を着用しないでください。

注意

- (1) 車両部品傷付き防止の為、ドリル先端から約10mmの位置にストッパーとなるようにガムテープを巻いてください。
- (2) 孔あけ加工時、ドリルは加工面に対して垂直にして作業をしてください。
- (3) 切粉等は、掃除機を使用して除去してください。

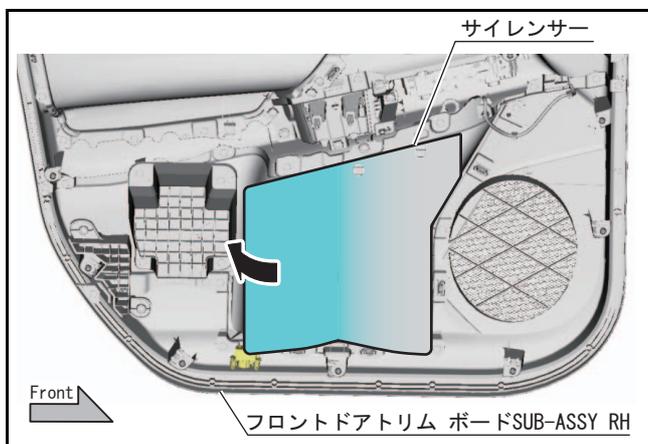


ランプ SUB-ASSY の取り付け

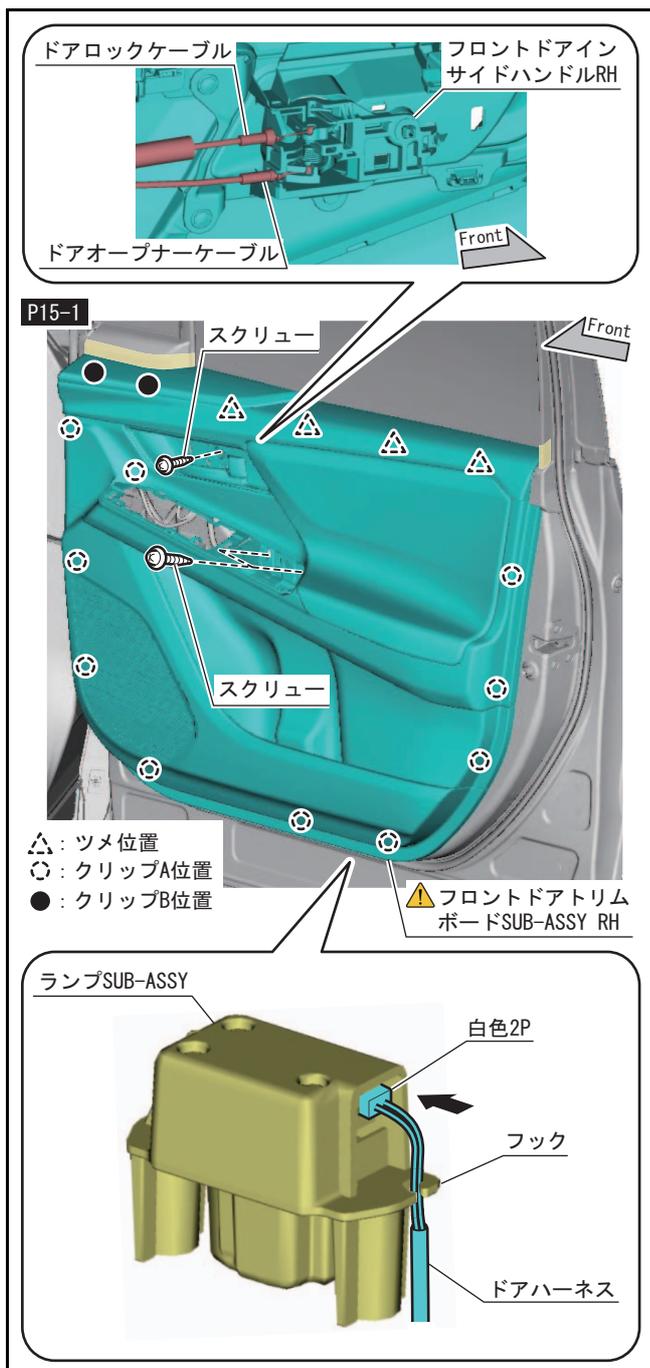
1. ランプ SUB-ASSY (識別記号 [エ 9]) をフロントドアトリム ボード SUB-ASSY RH およびフロントドアトリム ボード SUB-ASSY LH にタッピングスクリュー (4×16) (2箇所) で取り付ける。

注意

- (1) タッピングスクリュー (4×16) は加工した孔に対して垂直に締め付けてください。
- (2) ランプ SUB-ASSY のコネクタ差し込み部が下記の向きになるように取り付けてください。
 - ・運転席側：車両後方
 - ・助手席側：車両前方



2. フロントドアトリム ボード SUB-ASSY RH のサイレンサーを復元する。



フロントドアトリム ボード SUB-ASSY RH の復元

1. ランプ SUB-ASSY にドアハーネスの白色 2P コネクターを接続する。

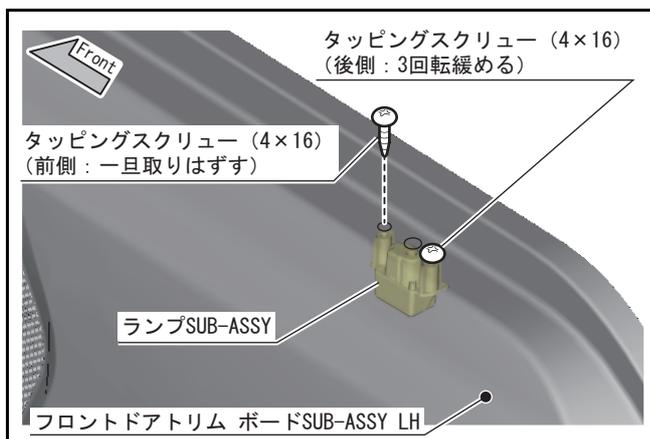
アドバイス

コネクターの位置を確認して、確実に接続してください。

2. ランプ SUB-ASSY のフックにドアハーネスを固定する。
3. 取りはずしと逆の手順でフロントドアトリムボード SUB-ASSY RH を復元する。

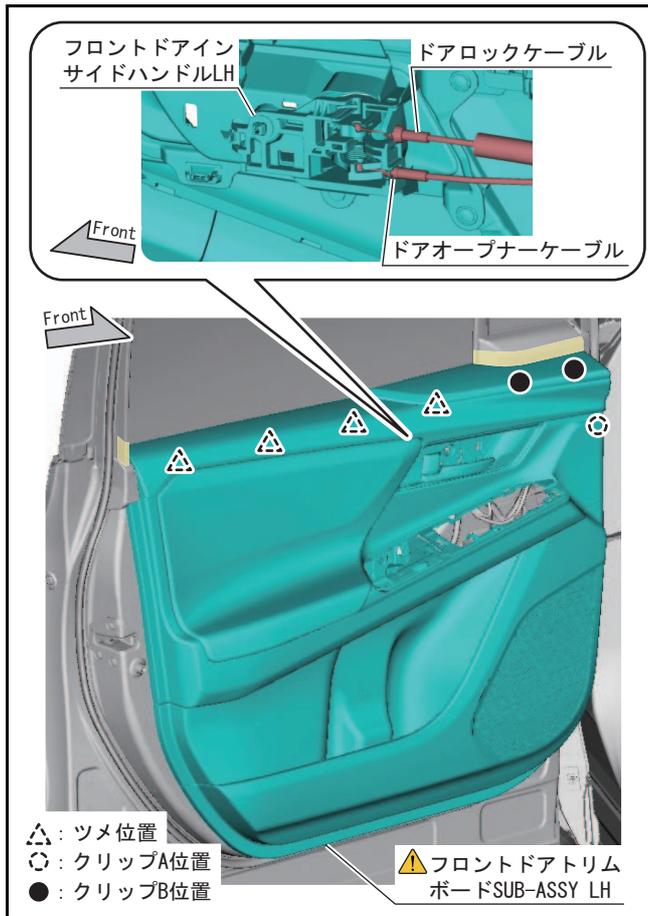
注意

フロントドアトリム ボード SUB-ASSY RH を復元する際、ドアハーネスを挟み込まないようにしてください。



フロントドアトリム ボード SUB-ASSY LH の復元

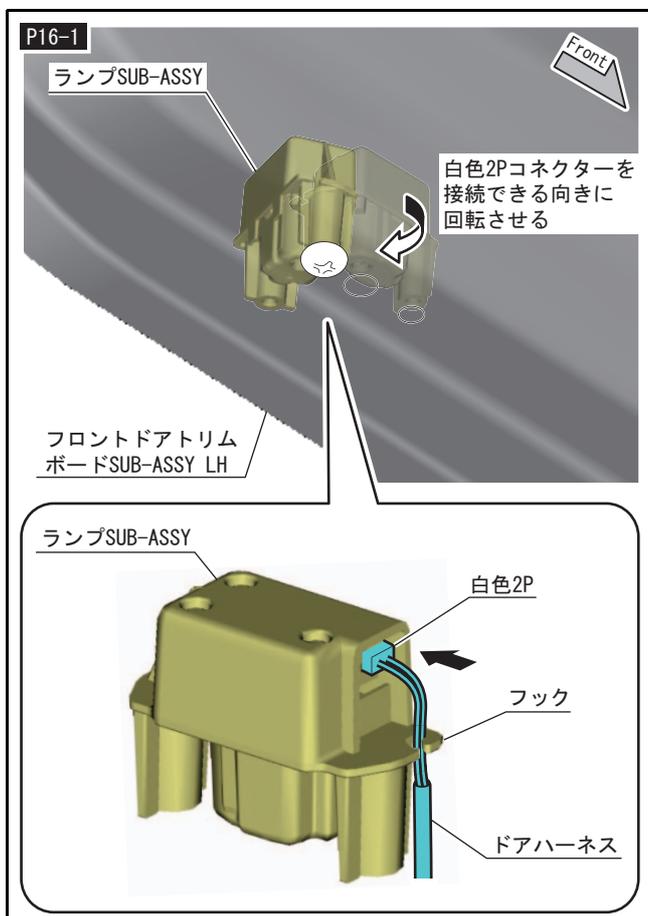
1. ランプ SUB-ASSY を取り付けした後側のタッピングスクリュー (4×16) を緩める (3 回転)。
2. ランプ SUB-ASSY を取り付け前側のタッピングスクリュー (4×16) を一旦取りはずす。



3. ドアロックケーブル及びドアオープナーケーブルをフロントドアインサイドハンドル LH に復元し、フロントドアトリム ボード SUB-ASSY LH を仮固定する。

注意

以降の作業はフロントドアトリム ボード SUB-ASSY LH の落下に注意して作業をしてください。

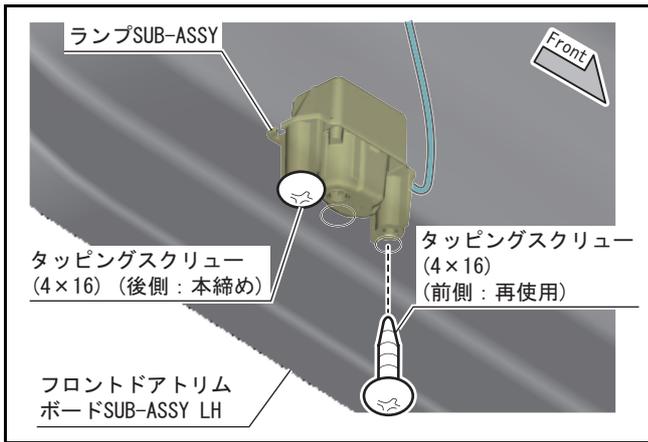


4. 図に従い、ランプ SUB-ASSY を回転させる。
5. 図に従い、ランプ SUB-ASSY にドアハーネスの白色 2P コネクタを接続する。

アドバイス

コネクタの位置を確認して、確実に接続してください。

6. 図に従い、ランプ SUB-ASSY のフックにドアハーネスを固定する。



7. 回転させたランプ SUB-ASSY を元の向きに戻す。
8. 一旦取りはずしたタッピングスクリュー (4×16) でランプ SUB-ASSY をフロントドアトリム ボード SUB-ASSY LH に取り付ける。
9. 後側のタッピングスクリュー (4×16) を本締めする。



10. 取りはずしと逆の手順でフロントドアトリムボード SUB-ASSY LH を復元する。

注意

フロントドアトリム ボード SUB-ASSY LH を復元する際、ドアハーネスを挟み込まないようにしてください。

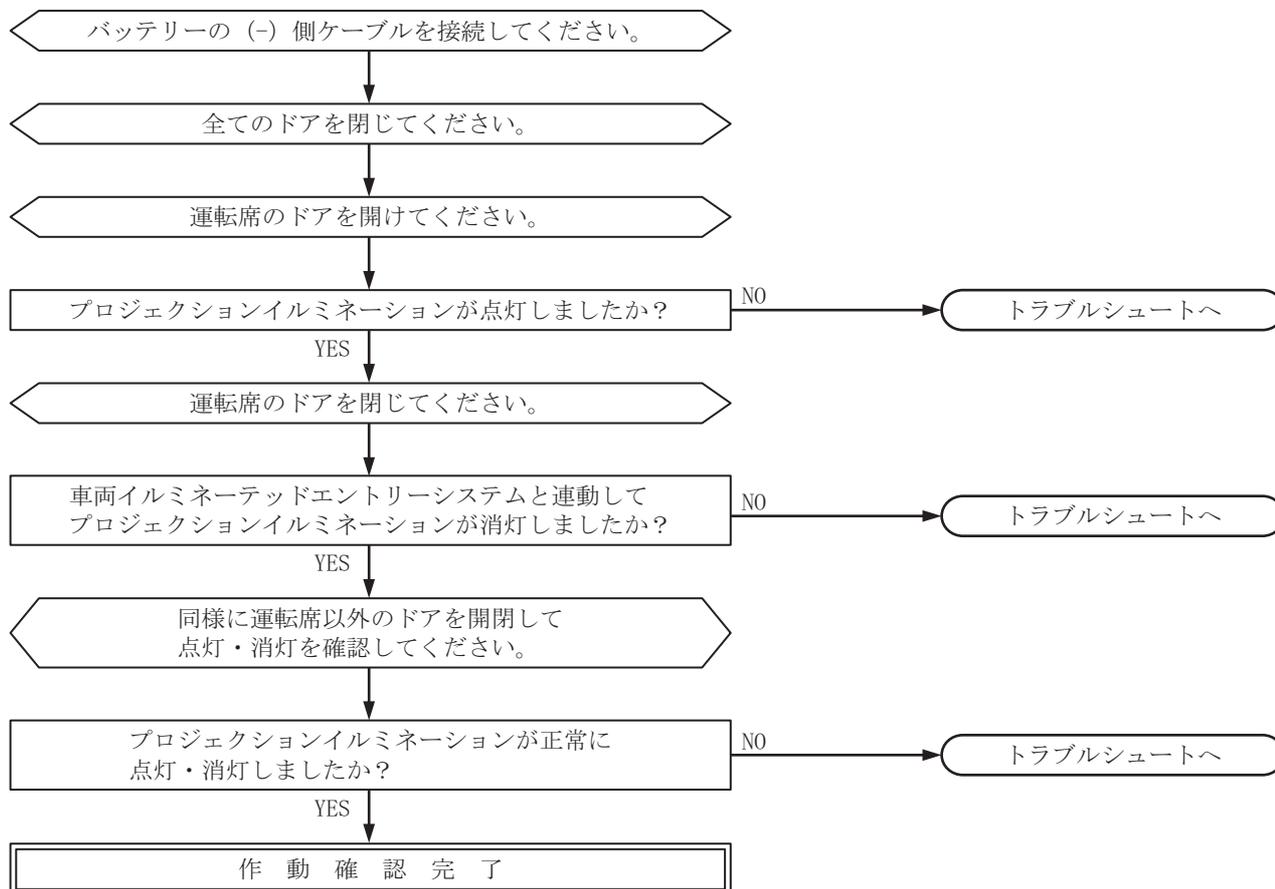
作動確認

1. 取り付けの確認

作動確認の前に、配線や取り付けに異常がないことを確認してください。
車室内照明消灯タイマーを off 以外にしてください。

2. 作動確認

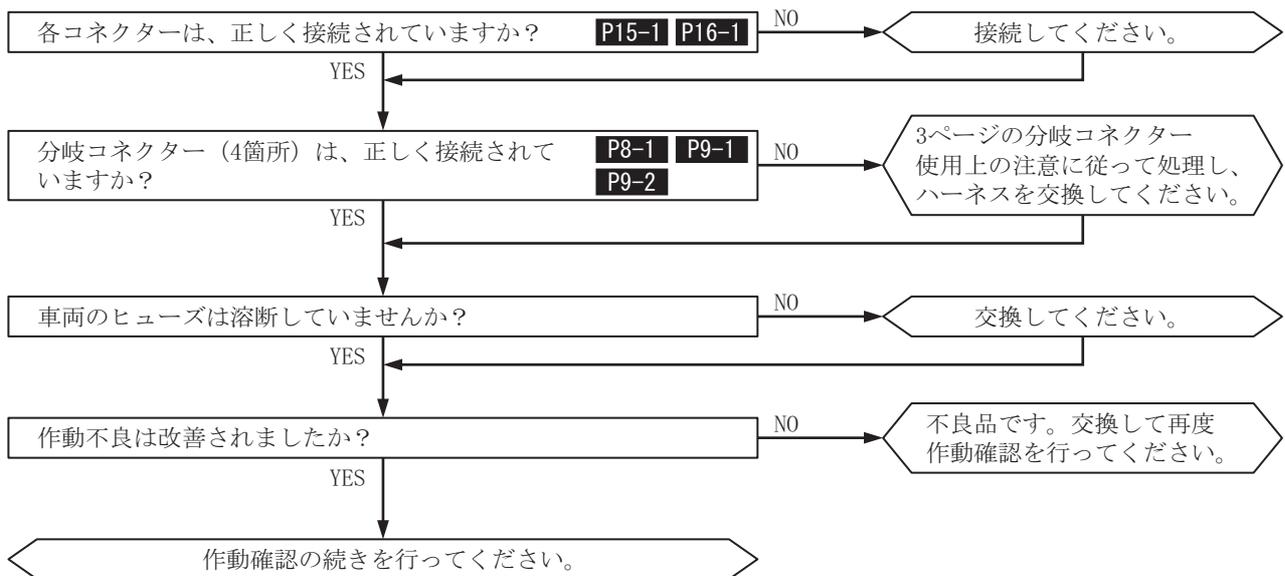
以下の手順に従い、作動確認を行ってください。
また、作動不良が発生した場合は、トラブルシュートに移り、点検を実施してください。



アドバイス

ドアを閉じた状態のプロジェクトイルミネーションの点灯・消灯が確認しにくい場合は、プロジェクトイルミネーションの下に紙を挟むと確認しやすくなります。

トラブルシュート



復元作業

「作動確認」完了後、取りはずした車両部品を下記の点に注意し、元通りに取り付けてください。

注意

復元作業は、車両ハーネス及び用品ハーネスの噛み込みや、車両部品の損傷に十分注意してください。

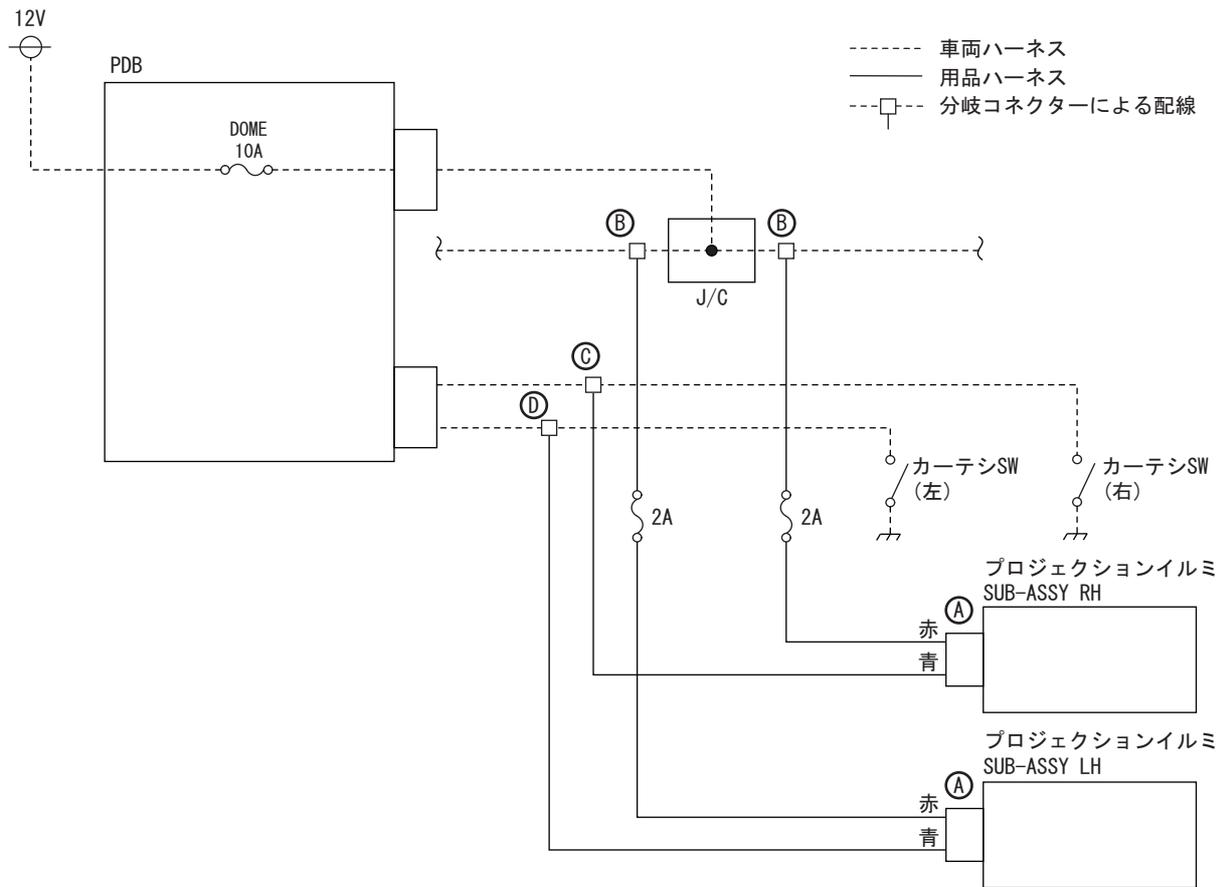
バッテリー復元時の注意事項

バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な場合があります。
車両修理書を参考に初期化作業を行ってください。
※ 車両システムの初期化には、GTS+ 等のツールが必要な場合があります。

最終確認

1. ハーネス類の噛み込み及び車両部品の取り付けミスがないかも一度確認してください。
2. ドアミラー・ドアロック・パワーウインドウ等、電気系統に異常がないか確認してください。

配線図



コネクタ番号

Ⓐ



P15-1

P16-1

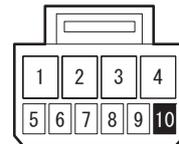
Ⓑ



(分岐コネクタによる配線)

P9-2

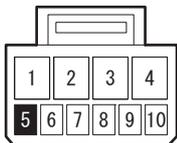
Ⓒ



(分岐コネクタによる配線)

P8-1

Ⓓ



(分岐コネクタによる配線)

P9-1